

札幌市 都心のみどりづくり方針

- 概要版 -



都心のみどりづくり方針について

都心のみどりづくり方針の背景と目的

「みどり」は、良好な景観形成、生物の生息・生育の場の提供、健康・レクリエーション等の場の提供、延焼防止、地球温暖化緩和など、環境面、地域振興面、防災・減災面において多様な機能を有しています。特に、新型コロナウイルス感染症を契機とした、開放的な空間、札幌都心部においては居心地が良く歩きたくなる空間、常住人口・昼間人口の増加に対応した遊びや暮らしのための環境の質向上が求められており、そのような空間提供においてもみどり分野が果たすべき役割は大きくなっています。

このような社会情勢の変化や高まるニーズを踏まえ、都心のまちづくりの動きをとらえながら、大通公園などこれまで育んできたみどりの空間も効果的に活用しつつ、札幌の活力を維持するとともに、魅力やブランド力の向上に寄与していく、質の高いみどりづくりの方針を示すことを目的とします。

都心のみどりづくり方針とは

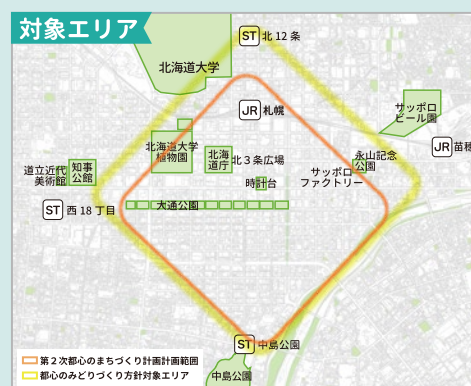
第4次札幌市みどりの基本計画において、「都心のみどりの増加と価値の向上」を目的に策定することが定められたもので、都心のみどりについて目指すべき目標と方針を明らかにします。

対象期間

第4次札幌市みどりの基本計画の計画期間である令和11年度（2029年度）までとします。

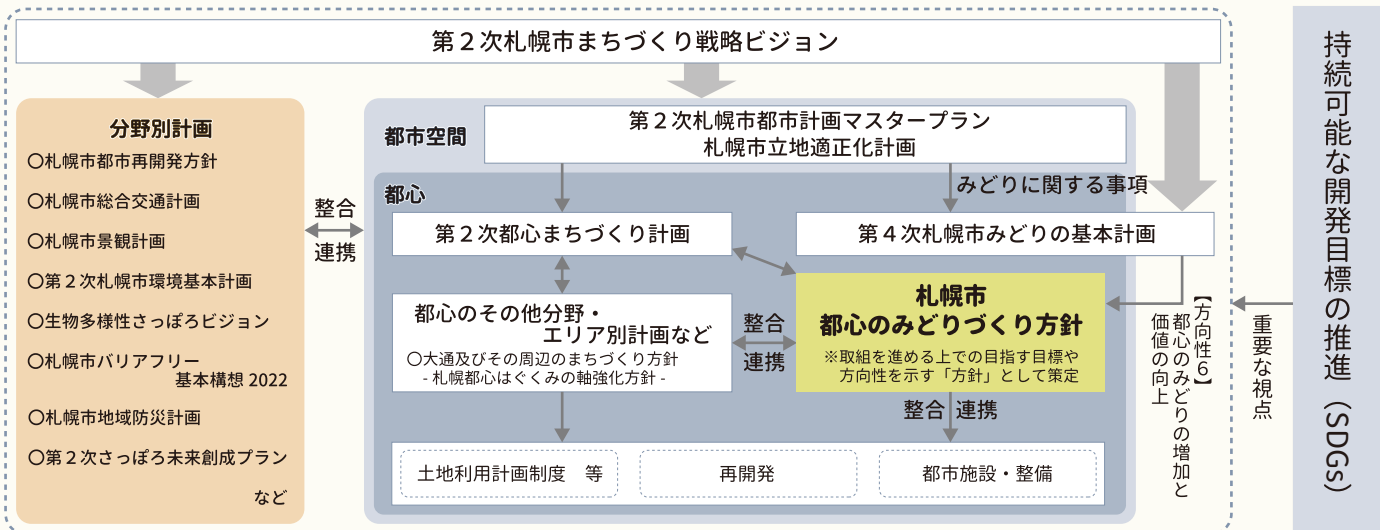
対象エリア

都心のまちづくりと連動した実効性のある取組とするため、第2次都心まちづくり計画の対象範囲に加え、周辺のまとまったみどりと隣接する範囲を対象とします。



位置づけ

「第4次札幌市みどりの基本計画」を上位計画とするとともに、「第2次都心まちづくり計画」、都心におけるその他の部門別計画と整合・連携を図ります。



基本目標

都心全体としての良好な景観形成や都市環境の向上などを図るため、2つの基本目標を設定します。
なお、目標の達成度合いをはかる評価指標については第4次札幌市みどりの基本計画に準拠します。

基本目標1

都心の魅力を高める
みどりの創出と活用

基本目標2

みどりのネットワークの形成

基本方針

基本目標の実現に向け「公共」「民間」「協働」で取組む基本方針3つを設定します。

基本方針1

公共インフラの整備・改修によるみどり豊かな空間の形成

公園や街路樹などの既存のみどり空間を最大限に活用し魅力の向上を図るとともに、施設更新の機会をとらえたみどりの強化や多くの人が使いたくなる空間の創出に取り組めます。



都市のみどりの将来像
(大通公園を中心とした賑わいの創出など)
出典：第4次札幌市みどりの基本計画

- 取組内容
- ①公園、道路の整備・改修によるみどりの充実
 - ②道路空間におけるみどりの強化

【取組の例】街路樹のボリュームアップ、樹種更新など

基本方針2

民間開発等との連携による魅力的なみどりの空間創出

官民連携による豊かな空間を形成していくため、民間が主体となって質の高い緑化空間が整備できるように仕組みづくり等に取り組めます。



民間開発によるみどり豊かな空間

- 取組内容
- ①民間開発等による敷地内のみどり・憩い空間の充実
 - ②官民連携による都市公園などの整備の推進

【取組の例】(仮称)緑化ガイドラインの策定など

基本方針3

市民・企業・行政の協働によるみどりづくりの推進

市民・企業・行政が協力して花とみどりの都心のまちづくりを推進するため、みどりに関わる人材の育成や、ネットワークの構築に取り組めます。

- 取組内容
- ①市民・企業による緑化活動への支援
 - ②協働によるみどりづくりに向けた普及啓発

【取組の例】ボランティア参加がしやすい仕組みづくりの検討など



緑化資材の提供による
緑化普及の取組(緑のカーテン)



市民・企業との協働による
コンテナ花壇の設置

みどりづくりを重点的に取り組むエリア

札幌都心のなかでも特に大事な街路や地域を8つの重点エリアに位置付け、みどりづくりの方向性をまとめました。

札幌駅周辺重点エリア

- 方向性

札幌のにぎわい、活力の起点として、札幌らしさを象徴するみどりづくり
- 取組

- 札幌駅周辺のみどりの充実
 - 民間開発等によるみどり・公園機能の充実



大通重点エリア

- 方向性

都心の発展に向け大通のさらなる魅力と機能の向上に資するみどりづくり
- 取組

- 大通公園のあり方の検討
 - 健全で風格ある道路緑化の強化
 - 花による緑化活動の充実
 - 民間開発等によるみどり・公園機能の充実



大通公園西周辺重点エリア

- 方向性

文化・芸術・歴史資源と集客交流機能を高めるみどりづくり
- 取組

- 北3条通植物園以西へのみどりのネットワークの強化
 - 大通公園のあり方の検討
 - 民間開発等によるみどり・公園機能の充実



中島公園周辺重点エリア

- 方向性

地域資源の公園や水辺空間を活かした、都心の新たな拠点を彩るみどりづくり
- 取組

- 中島公園の魅力アップに向けた機能の強化
 - まちづくりの動きに伴うエリア内のみどりの充実
 - 民間開発等によるみどり・公園機能の充実



創成川通重点エリア

- 方向性

創成川の水辺環境と調和し、いこいとやすさを創出するみどりづくり
- 取組

- 創成川公園以北の憩い空間やみどりのネットワークの強化
 - 民間開発等によるみどり・公園機能の充実



札幌駅前通重点エリア

- 方向性

札幌の目抜き通りとしてののにぎわいや多様な活動と調和したどりづくり
- 取組

- 健全で風格ある道路緑化の強化
 - まちづくり会社と連携した歩道美化
 - 民間開発等によるみどり・公園機能の充実



北3条通重点エリア

- 方向性

札幌の歴史や文化を継承し、風格を備えたみどりづくり
- 取組

- 健全で風格ある道路緑化の強化
 - 沿道企業による緑化イベント（北3条フラワーカーペット）
 - 民間開発等によるみどり・公園機能の充実

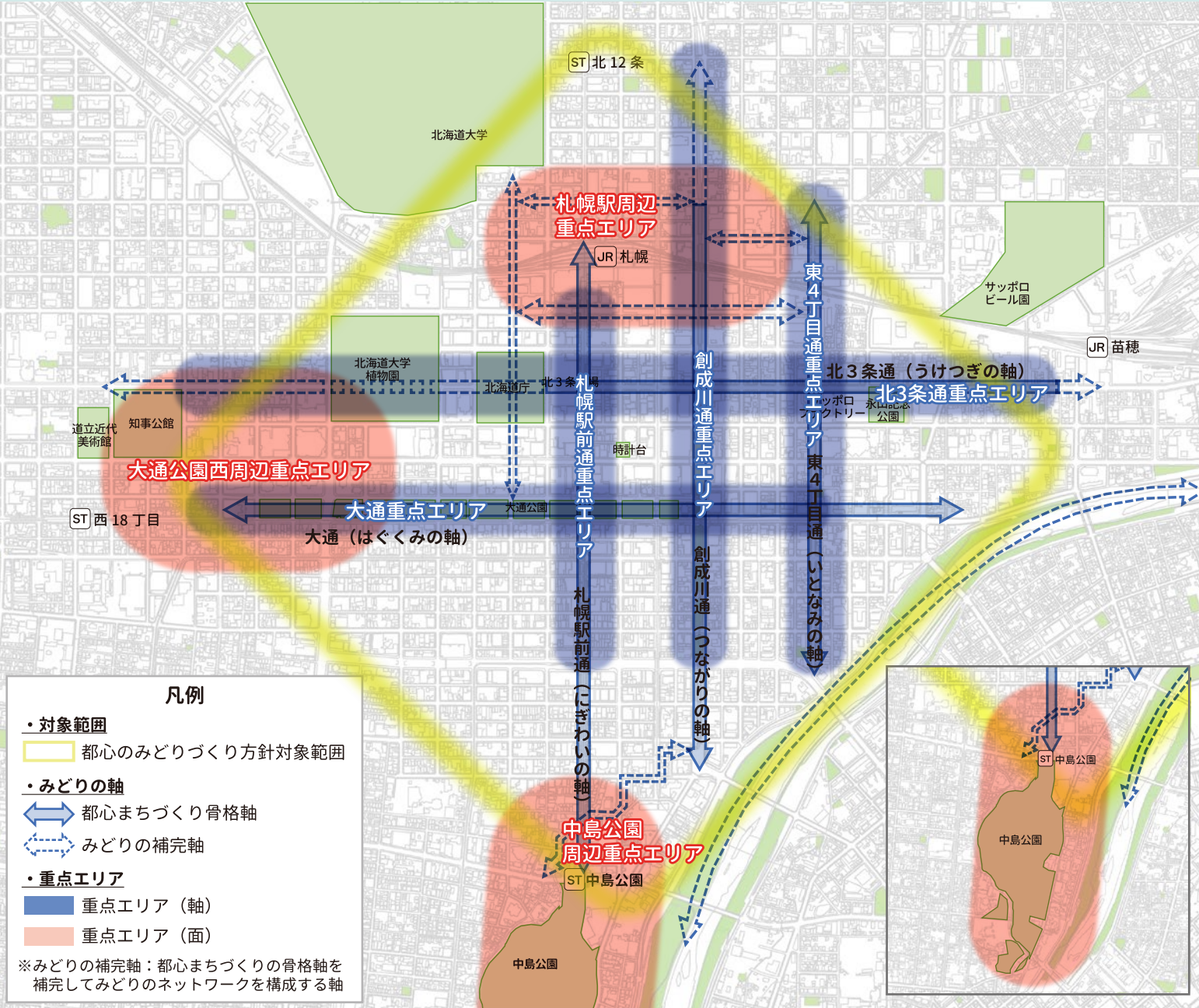


東4丁目通重点エリア

- 方向性

職・住・遊を支える軸としての象徴性と回遊性を創出するみどりづくり
- 取組

- 東4丁目通沿いのみどりの充実（歩道拡幅に伴う街路樹の整備）
 - 民間開発等による都市公園の整備（北6東2公園）
 - 歩道美化の充実
 - 民間開発等によるみどり・公園機能の充実



主 要 事 業

重点エリアのうち、象徴的な公園・緑地事業を主要事業として位置付けました。

1. 大通公園のあり方の検討

大通公園は平成元年から6年かけて実施した再整備からおおよそ30年を迎えようとしており、施設の老朽化への対応が求められています。また、都心においては、ブランド力の向上や快適で豊かな暮らしの実現、まちの強靱化等が求められ、公園においても新たな機能やあり方を検討する時期に来ています。そこで大通公園の現状や求められる役割を把握し、今後のあり方を検討していきます。

考え方1

「いこい」と「にぎわい」の両立を検討していきます

日常的に利用できる空間の強化や時間の確保による「いこい」の充実とともに、多くの市民に親しまれてきたイベント等による「にぎわい」との共存を実現するための取組を検討していきます。

【取組のイメージ】

- ① 日常利用とイベント利用の使い分け
- ② 公園の憩い機能を発揮する公園敷地内外の空間形成
- ③ エリアごとの特徴を活かした公園の利活用
- ④ 多様な園内利用の検討と実現に向けた仕組みづくり

考え方2

大通公園の魅力と機能の向上を検討していきます

美しいみどりのある景観や都市環境の向上等といった公園の持つ機能を向上し、札幌市のシンボルとしてふさわしい公園づくりを目指し取組を検討していきます。

【取組のイメージ】

- ① 老朽化に対応した大通公園の再整備の検討
- ② 従来からの役割の継承・強化と新たな可能性の検討
- ③ 大通公園の回遊性の向上に向けた議論と検討
- ④ 民間事業者と連携した公園整備手法の検討

考え方3

沿道と連携したみどりの軸の強化を検討していきます

大通公園と周辺のまちが相互に魅力を高め合うことを目指し、周辺のまちづくりと連携しながら取組を検討していきます。

【取組のイメージ】

- ① 公園～道路～民間敷地が一体となったみどりの空間の創出
- ② 公園敷地と隣接した歩道部分の活用
- ③ 地下鉄などからのアクセス性を高める地下空間との連携
- ④ 公園と沿道が連携したにぎわい空間の創出

利活用のイメージ

歴史と文化の薫る空間

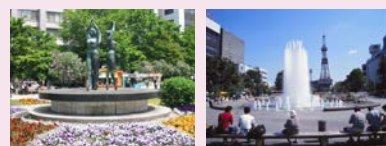
重要文化財の札幌市資料館とローズガーデンが調和した文化と歴史の薫る空間としての活用



【主な施設】 札幌市資料館、サンクガーデン等

戦略的活用エリア

テレビ塔など札幌を象徴する施設が集積する空間のため、都心の公園にふさわしい使い方を試みる空間としての活用



【主な施設】 テレビ塔、噴水等



子どもが遊び健やかに過ごせる空間

みんなが使える遊び場で、子どもが遊び健やかに過ごせる空間としての活用



【主な施設】 ブラック・スライド・マントラ、遊水路等

賑やかな都心のオアシス

大通駅から最も近いエリアで、市民の憩いやイベント活用に大きく貢献するエリアとしての活用



【主な施設】 噴水、野外ステージ等

2. 中島公園の魅力アップに向けた機能の強化

中島公園はこれまで豊かな自然と、にぎわいや憩いの場との調和を図ってきました。また、中島公園駅周辺では、新たな土地利用の展開に向けたまちづくりの機運が高まっています。これらを踏まえ、今後の更なる公園の魅力アップに向けて検討を行います。



中島公園

■検討に向けて踏まえる点

新たな可能性 中島公園駅周辺のまちづくりエリアの拠点化、新 MICE 施設、都市公園に求められることの変化等

検討の視点 歴史・景観・芸術・文化・健康・スポーツ、公園運営、国内外の来街者への対応、子どもの利用、まちづくりへの貢献等

取組イメージ ○中島公園の魅力向上に向けた検討を行います
○民間資本の活用に向けた検討を行います

3. 創成川公園以北の憩い空間やみどりのネットワークの強化

一般国道 5 号創成川通（都心アクセス道路）整備に併せて、創成川通の車線を減らすことにより、創出される地上部の空間を活用した創成川公園の北伸などを検討し、憩い空間の創出やみどりのネットワーク強化を目指します。



創成川公園整備前



創成川公園整備後



現在の創成川公園

取組イメージ ○いこいと交流の場となる親水緑地空間の整備を検討します
○札幌駅周辺と大通をつなぐ歩行環境の形成と回遊性の向上を図ります

4. 東 4 丁目通沿いのみどりの充実

創成東地区のまちづくりの基軸として整備が予定されている東 4 丁目通の歩道拡幅に合わせて、街路樹等によるみどりづくりを検討します。また、札幌総合卸センター周辺の民間開発において、東 4 丁目通から札幌駅につながる回遊性の高い空間の充実が期待されています。



出典：第 110 回札幌市都市計画審議会

取組イメージ ○創成東地区まちづくりの基軸にふさわしい街路樹等によるみどり豊かな街並みを創出します
○民間開発等と連携して回遊性の高い「みどりの歩行者ネットワーク」の形成と充実を図ります

5. 札幌駅周辺のみどりの充実

札幌駅周辺では、北 5 西 1・西 2 地区をはじめ様々な再開発が予定されており、これらの機会をとらえながら屋内外での効果的なみどりの導入を目指します。



北 5 西 1 西 2 建物イメージ
出典：準備組合提供



北 5 西 1 西 2 スカイガーデンイメージ
出典：準備組合提供

取組イメージ ○札幌駅周辺での、再開発に合わせた屋内外の緑化を誘導します

推進プログラム

		2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 ～ 2029 (R7 ～ R11)	2030 ～ (R12 ～)
基本方針 1 公共インフラの整備・改修によるみどり豊かな空間の形成	①公園、道路の整備・改修によるみどりの充実	大通公園のあり方の検討・事業化				大通公園の整備など
		中島公園の魅力アップに向けた機能の強化・関連事業との連携・事業化				
		東 4 丁目通沿いのみどりの充実				
		創成川公園以北の憩い空間やみどりのネットワークの強化				
		札幌駅周辺のみどりの充実				
基本方針 2 民間開発等との連携によるみどりの創出	②道路空間におけるみどりの強化	街路樹のボリュームアップ、樹種更新				
		街路樹樹、コンテナなどによる歩道美化				
	①民間開発等による敷地内のみどり・憩い空間の充実 ②官民連携による都市公園などの整備の推進	(仮称) 緑化ガイドラインの検討				策定・運用
		現行の緑化義務制度および助成制度の効果検証				検証を踏まえた展開
		容積率緩和等のインセンティブの検討				
		グリーンインフラ施設の導入に向けた仕組みづくりの検討				
基本方針 3 市民・企業・行政の協働によるみどりづくりの推進	①市民・企業による緑化活動への支援	ボランティアが参加しやすい仕組みの検討				
		まちづくり会社等と連携した緑化活動の強化				
	②協働によるみどりづくりに向けた普及啓発	効果的な普及啓発に向けた手法の検討				



札幌市都心のみどりづくり方針 - 概要版 -

【発行】

札幌市建設局みどりの推進部

〒060-0051

札幌市中央区南1条東1丁目大通バスセンタービル1号館6階

TEL：011-211-2533

【札幌市公式ホームページ】

<https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/keikaku/toshinnomidoridukurihoushin.html>

